

基礎知識

■置き金庫とは

昔のデザインの両開きの耐火金庫です。
デザイン性はそのままに性能的要素は現代の水準に準じて再構築しました。

■背景

この形式の置き金庫は当社の原点です。
現代は生産性・高効率に重点を置くことが多いですが、金庫がまだ庶民には手が届かなかった時代は重厚感や美しさなどを感じる事を重視し、味わう文化がありました。心に余裕があったように思います。
現代的な量産製品にコストパフォーマンスを重視する判断基準で敗北して取って代わられた製品ですが、理屈ではなく、金庫屋がこのような仕事をする業種である事は忘れてはいけない先人達が残してくれた大切な事だと思います。
我々自身が価値観を見失わないように業界から無くならないように製作続けております。



特徴

- ①丁番: 溶接旗丁番を採用。
- ②擬宝珠(ギボシ): 擬宝珠(ギボシ)を丁番の抜け止めとして採用。
- ③カシュー塗料での塗装仕上げ: カシュー塗料とは、カシューナッツの殻から絞り出した油が原料の漆に似た仕上がりになる塗料です。漆塗りのような重厚感がある仕上がりになります。
- ④耐火材性能: 発泡コンクリートを充填し2時間耐火として設計しております。
- ⑤施錠装置: UL規格に準じた符号錠と錠前を装備しております。
- ⑥再施錠装置: 錠前を破壊した時に発動して開ける事を阻みます。
- ⑦インターロック装置: 開扉時に門が出る事を防ぎ扉を傷つける事を防ぐ装置です。